

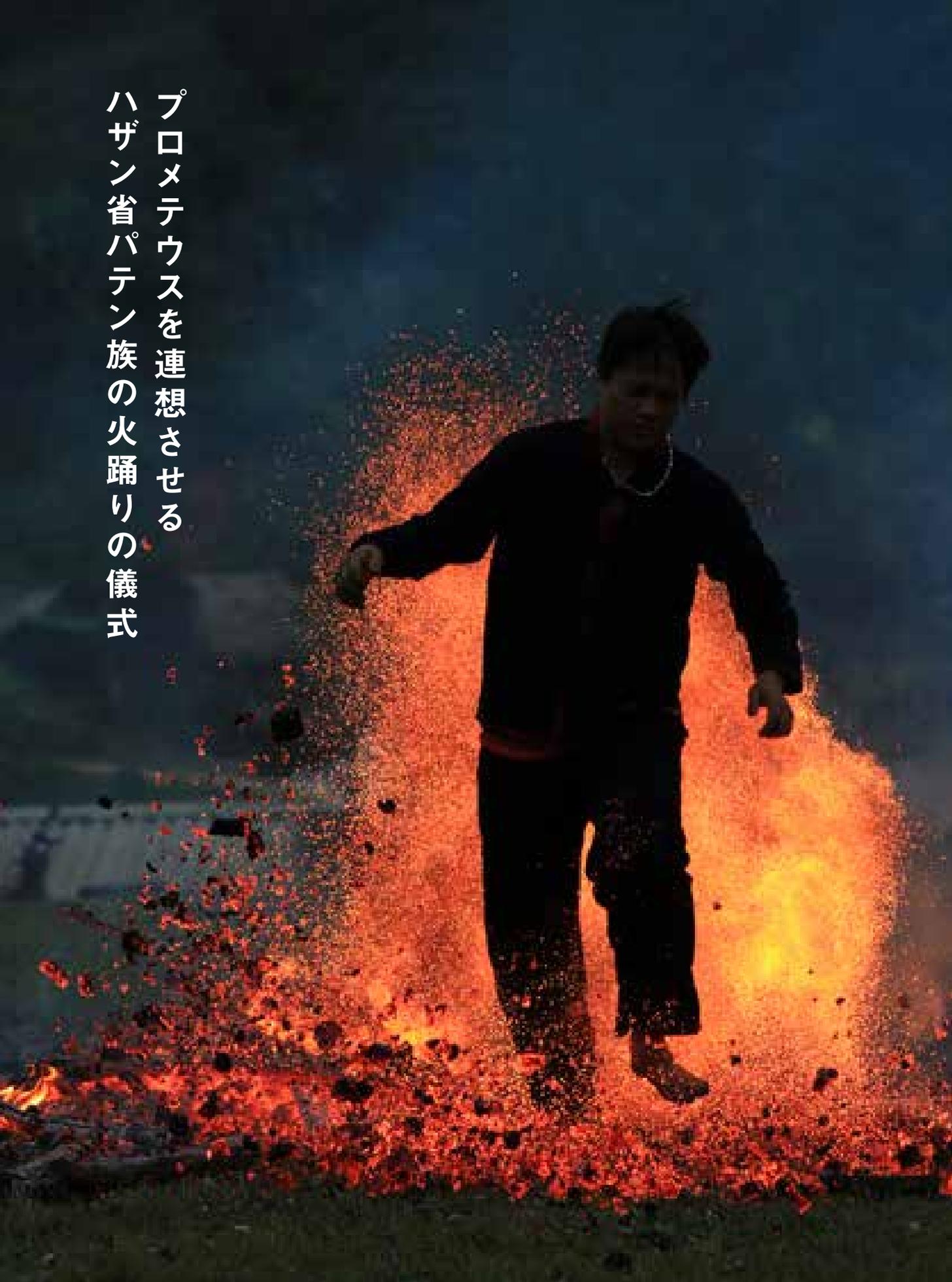
写真家が見たベトナムの風景

いつか行きたい場所

一葉の写真をきっかけに、その場所に向かう。誰かの旅の物語をきっかけに、そこを訪れる。出かける理由にしばりはない。ベトナム人写真家たちの思い出の風景が、次の旅のきっかけになるかもしれない。

※記事の情報は2022年3月取材時点のものです。
※店舗等の都合や現地情報により内容が異なる場合があります。

プロメテウスを連想させる
ハザン省パテン族の火踊りの儀式



供物は、火踊りの儀式の4時間ほど前に準備を始める。火が暖かさをもたらし、作物の収穫が無事終わったことを祝い、健康と繁栄を祝福し、悪霊や病気を追い払うように神々に祈る

パテン(Pa Then)族の火踊りを目撃したとき、私は人間に火を与えたもうたプロメテウス神を連想した。

火と炎を最強の神としてあがめるパテン族は、毎年陰暦10月16日～1月5日に祈祷師が若い男たちを集めて「火踊りの儀式」を開催する。この祭りには、村人たちが健康で豊作の年を祈った1年後に神々に感謝する目的もあり、多くの供え物が用意される。

日没前に3～4時間をかけて礼拝を行い、夜の帳が下りたら広い村の庭で火の踊りが始まる。祈祷師は神々と

「陰の兵士」を式典に招き、若者たちの魂へと導いていく。高いベンチに座って神々に供物をするので、パテン族の人々は力を得ていく。5～7時間にわたって2つの鉄の物体を叩く音が、興奮と緊張を演出している。

近くの真っ赤な石炭から、大きな火が燃え上がる。祈祷師と若者たちは火に飛び込み、両手と素足を使って火が燃え尽きるまで炭の上で踊り続ける。目を閉じ、神に導かれているかのような彼らは、火の中にいることに気づいていないかのようだ。不思議なことに、彼

らの手足はすずすに覆われるが、火傷や傷跡がまったくないのだ。

火が消えると、祈祷師はマットの後列に戻るよう若者たちを案内する。そして村人たちと一緒に参加してくれた神々に感謝し、神々が村人たちに健康と幸福をもたらすことを祈り、次の火踊りの儀式に神々を招待することを約束する。

何世代にもわたって引き継がれてきた火踊りの儀式は、2012年から国家無形文化遺産に指定されている。

Nguyen Quoc Kuong グエン・クオック・クオン

専門分野:風景、自然、日常生活、文化、ストリート cuongkts3357@gmail.com [@Kuong.Nguyen](https://www.facebook.com/Kuong.Nguyen) Flickr:Nguyen Quoc Kuong (Kuong.Nguyen)



ベトナム各地を旅した中でも
ひととき感動を与えてくれる
北部の山々



IT業界で働きながら、個人的な趣味と情熱として写真を追求するようになった。旅行が好きで、旅先での瞬間をとらえ、人生の美しさを写真に収めたいと思っている。訪れたそれぞれの土地にそれぞれの美しさがあるが、最も感動を与えてくれるのは、やはりハザン (Ha Giang)、モックチャウ (Moc Chau)、ラオカイ (Lao Cai) 省イーター (Y Ty) などの北部の山々だ。

Tran Thuong チャン・トゥオン

専門分野: 旅行、自然、人間

[f @oldcatdo](#) [@meogiaphoto](#)





生まれ育ったダラットで
シャッターを押し続ける

写真に魅せられて8年が経った。愛しい故郷のダラットが「露も松もなくなり、もはや美しくない」と言われるのを聞いた時、悲しみと、少し憤りを感じた。“反撃”してやろうと写真を撮るうちに、いつの間にか写真が好きになっていた。

幼少期から大人になるまで、ダラットを長く離れたことがない。観光業界で30年以上働いていたおかげで、この街は隅々まで知り尽くしている。

若い時は観光客を追いかけてダラットの美しさを紹介していたが、今はSNSなど違う形で、遠くにいる人にダラットを身近に感じてもらえるようになった。

野生のヒマワリの季節になると、咲いている花の写真を投稿する。その写真を見た人が、「あなたの写真がきれいだから、我慢できずダラットに行きました!」と電話をくれた。それが嬉しく、故郷のために少しは役に立てたかもしれない。

Pham Anh Dung ファム・アイン・ズン

専門分野:ダラットの景色と人間

[f](#)@pham.dunganh.9

スオイヴァン(Suoi Vang)湖の「孤独な松 / Cay Thong Co Don」。ここに何度も足を運び、遠くの山肌に霧が広がる朝5時半に撮影した





地元とともに変化してきた
ベトナムの建築風景



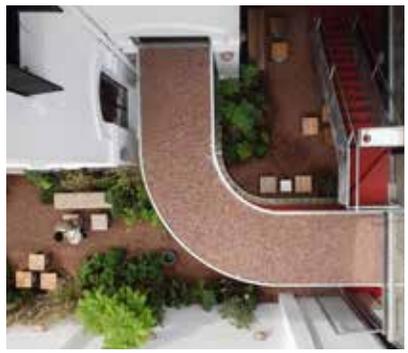
周囲と調和した建物たち。ハノイの聖ヨゼフ大聖堂の玄関ポーチはとても謙虚な佇まい。フエトウイービエウ (Thuy Bieu) 村のハチホームステイ&スパ (Hachi homestay & spa、下写真と右ページ上) は自然を尊重していることが感じられる



ハノイ建築大学を卒業後、建築家として働き、7年前に建築写真家に転向した。過去10年間にわたりベトナムの建築の変化と発展に取り組み、観察する機会を得てきた。

20年前、建築家を雇って家を設計してもらうことは、かなりの贅沢で、建築事務所も良いプロジェクトを受ける機会がほとんどなかった。それが今では、建築設計はより身近な存在だ。建築事務所の数は大幅に増え、さまざまなデザインスタイルにつながっている。

仕事で多くの場所に行けるおかげで、各地の状況と、その地の建築家が自然、人、文化など地元の要素をどのように扱うのかを目にする機会が増えた。建築家たちは、専門的な経験と内面のインスピレーションをもって、各プロジェクトのコンテキストに適したさまざまなアイデアを考え出し、ベトナムの建築に多くの彩りと豊かな形を備えた新しい姿を与えている。デザインの質にばらつきはあるものの徐々に良くなり、コミュニティや風景、そして住まいに多くの表情を加えている。



Le Minh Hoang レー・ミン・ホアン
専門分野:建築
f @hoangchimnon i @hoanglephotographer